

BNP パリバグループ

2002年度第1四半期決算

純利益（グループ帰属）は10億1900万ユーロ
（前年同期比18.6%減、前期比17.7%増）

厳しい事業環境にもかかわらず、営業収益は良く持ち堪え、
銀行業務収益は44億2100万ユーロ
（前年同期比1.3%減、前期比0.5%増）

- ◆リテール・バンキング事業は、引き続き堅調な伸びを達成し、税引前純利益は過去最高を記録しました。
 - 営業総利益は前年同期比11.6%増
 - 税引前利益は同5.5%増
- ◆プライベート・バンキングおよび資産運用事業、保険および証券管理事業の収益は回復しました。
 - 営業総利益は前年同期比1.3%増
 - 税引前利益は同9.3%増
- ◆コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業は、高い収益性を維持しましたが、引き続き株式市場の低迷や、欧州におけるクレジットリスクの増大によりマイナスの影響を受けました。
 - 営業総利益は前年同期比13.5%減
 - 税引前利益は同25.1%減
- ◆グループの営業総利益は16億6700万ユーロと、前年同期比では3.6%減、前期比では5.0%増と、2001年度第1四半期と同第4四半期のほぼ中間の水準となりました。
- ◆キャピタル・ゲインを含む営業外収益は1億4100万ユーロとなり、前年同期の水準から2億6400万ユーロ減少しました。
- ◆純利益（グループ帰属）は10億1900万ユーロと、前年同期から2億3300万ユーロの減少（18.6%減）となりましたが、前期比では17.7%増加しました。
- ◆グループの株主資本利益率（年換算）は16.3%でした。



2002年5月6日に、BNPパリバは取締役会にて2002年度第1四半期の決算を検討しました。

2002年度第1四半期：2001年度第1四半期と同第4四半期のほぼ中間の水準

当期中は昨年末からの厳しい経済および金融情勢がなおも続きました。つまり米国の景気減速に歯止めがかかり安定化に向かったものの、欧州は景気低迷から抜け出せずにいること、株式市場の下落を受けた一部投資家の模様眺めのスタンス、また（情報通信セクター、ニューエコノミー、アルゼンチンなど）危機的状況にある産業や国の状況が著しい改善を示していないこと、多くの企業が破綻に陥る可能性が高いこと（欧州ではさらに増加している）といった状況が続きました。こうした環境は当然のことながら銀行業務および収益に影響を及ぼし、欧州の銀行にとっては尚更のことでした。

BNPパリバはこのような厳しい事業環境にありながら、当期に44億2100万ユーロの銀行業務収益を計上しました。これは2001年度第1四半期の44億8000万ユーロに次いで過去二番目に高い水準です。当期の銀行業務収益は前年同期比では1.3%減、前期比では0.5%増となりました。

営業費用および減価償却費は前年同期比0.1%増に留まり、前期比では2.1%減少しました。

営業総利益は16億6700万ユーロに達し、過去最高を記録した2001年度第1四半期と比べても僅か3.6%の減少でした。2001年度第4四半期比では5%増となりました。コスト・インカム・レシオは62.3%と、ユーロ圏における当グループの競争力の高さを確認するものといえましょう。

引当金繰入額は前年同期（2億2400万ユーロ）を上回る3億ユーロとなりましたが、前期比では26.8%減少しました。

当期の営業利益は13億6700万ユーロとなり、過去最高を記録した前年同期からは9.2%減、前期比では16.1%増となりました。

営業外収益は前年同期から2億6400万ユーロ減少しましたが、前年同期はフィナクサの寄与（関連会社損益）が例外的な高水準となり、かつ極めて多額のキャピタル・ゲインを計上するなど、特殊要因が重なった四半期でした。含み益は当期中に3億ユーロ増え、2002年3月31日現在で47億ユーロとなりました。

純利益（グループ帰属）は10億1900万ユーロとなり、2001年度第1四半期と比べて18.6%減、2001年度第4四半期比では17.7%増と、この両四半期のほぼ中間の水準でした。

株主資本利益率（年換算）は16.3%となり、BNPパリバ・グループが営業計画において設定した目標である16%を上回ることができました。



コア事業の業績

1. リテール・バンキング事業

2002 年度第 1 四半期のリテール・バンキング事業全体の銀行業務収益は前年同期比 8.2%増の 23 億 1300 万ユーロへと一層の伸びを示しました。営業総利益も同 11.6%増の 8 億 3900 万ユーロとなりました。

引当金繰入額は前年同期を上回ったものの、税引前利益は 6 億 3300 万ユーロと、BNP パリバ・グループ設立以来の最高水準に達しました。前年同期比および前期比でもそれぞれ 5.5%と 8.6%の増益となりました。

国内リテール・バンキング

フランス国内の拠点網¹による、当期の銀行業務収益は前年同期比 4.3%増の 12 億 800 万ユーロとなりました。正味受取利息が同 8.4%増の 6 億 6800 万ユーロとなった一方、手数料収入は証券関連の収入減を受け、前年同期を 0.4%下回る 5 億 4000 万ユーロにやや減少しました。ただし、営業費用および減価償却費を同 2.4%増まで抑制したことで、営業総利益は同 8.4%の伸びを確保しました。

利ざや収入は、要求払い・当座預金残高の大幅増（前年同期比 13.0%）と預貸利ざやの改善を受け、引き続き好調に伸びました。一方、ローン残高は短期法人貸出の返済増により小幅な減少に転じました。結果として、コスト・インカム・レシオは前年同期実績（68.3%）は下回ったものの、四半期ベースでは 67.1%へと改善しました。

専門的な金融サービス

当部門のローン残高は前年同期比 11%増となり、うちフランス国内の実行残が同 7%、海外向け実行残が同 22%のそれぞれ増加となりました。アルバル PHH のリース車両保有台数も同 3.3%の伸びを示しました。

当期の業務収益は、前年同期比 10.6%増の 6 億 2800 万ユーロに、営業総利益は同 18.7%増の 2 億 4100 万ユーロにそれぞれ伸びました。

コスト・インカム・レシオは、前年同期実績（61.6%）を 3 ポイント近く上回る 64.3%へ改善しました。

海外リテール・バンキング

当事業は当期も引き続き積極的に事業拡大と買収を行い、3 月後半には米ユナイテッド・カリフォルニア・バンクを連結するに至りました。結果として、業務収益は前年同期比 12.4%増の 5 億 1800 万ユーロ（為替変動等を調整した比較可能ベースでは同 12.0%増²）に伸びましたが、その一方で営業費用および減価償却費も同 19.1%（比較可能ベースでは同 6.8%）の大幅増となりました。

営業総利益は同 4.3%増の 2 億 1900 万ユーロへ、小幅ながら伸びを確保しました（比較可能ベースでは同 19.8%の増益）。

¹ フランス国内のプライベート・バンキングを 100%含む

² 連結範囲および為替変動を調整後の比較可能ベース。また、2001年度第1四半期の銀行業務収益に特別損益項目として計上された、有価証券投資にかかるキャピタルゲイン（4400万ユーロ）を除く。詳しくは同期決算レポートを参照のこと。



2.プライベート・バンキングおよび資産運用事業、保険および証券管理事業

株式相場を取り巻く環境悪化はより長期化し、引き続き回復の足を引っ張る要因となったものの、当事業の業務収益は前年同期比 3.1%増の 5 億 9600 万ユーロに拡大しました。これは保険事業収入および証券管理事業の着実な増収（それぞれ同 11.5%と 6%）が、プライベート・バンキングおよび資産運用事業の減収（同 3.2%）を相殺したことによるものです。

そうした業務収益の伸びを受け、これら主力業務をさらに積極的に拡大することが可能となりました（当期の営業費用および減価償却費は前年同期比 4.4%増）。結果として、営業総利益は同 1.3%増の 2 億 4300 万ユーロと小幅な増加となりました。

税引前利益は、（引当金繰入額が増加した）前年同期に比べ、9.3%増の 2 億 4800 万ユーロとなりました。2001 年第 4 四半期実績と比べた場合でも 22.2%の大幅増益となります。

ポートフォリオの評価額はほぼ横ばいとなったものの、正味 55 億ユーロ以上の新規資金流入を受け、2002 年度第 1 四半期末の運用資産残高は 2790 億ユーロに拡大しました。運用資産の利益率も 2001 年度通期の 64.4bp から当期には 65.9bp へ改善しました。

3.コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

当事業は引き続き、株価低迷の長期化と 2001 年春以来の貸倒れリスクの増大から打撃を受ける形となりました。ただし、コア事業のひとつとして当期も 15 億 3400 万ユーロの業務収益（前年同期比では 9.5%減）を確保しました。キャピタル・マーケット業務の収入が同 14%減の 9 億 7300 万ユーロとなったほか、商業銀行業務にかかる収入（2 億 1400 万ユーロ）もリスクアセットの圧縮を受け、引き続き減少しました。他方、専門的な金融業務にかかる収入は同 3.3%増の 3 億 4700 万ユーロまで、伸びを確保しました。

こうした厳しい事業環境の下、営業費用および減価償却費は前年同期比 6.3%減の 8 億 8700 万ユーロへ圧縮され、引き続き欧州金融機関の中でも最良レベルのコスト・インカム・レシオ（58%）となりました。

営業総利益は前年同期比 13.5%減の 6 億 4700 万ユーロとなりました（ただし、2001 年第 4 四半期との比較では 9.1%の増加）。

引当金繰入額および営業外費用を差し引き後の税引前利益は、とりわけ好調だった前年同期を 25.1%下回る 4 億 9800 万ユーロとなりました。ただし、前期との比較では 36.8%の増益となります。



BNP パリバ・キャピタル

当期の税引前利益は 9500 万ユーロと、前年同期実績 (8700 万ユーロ) および前期 (2 億 7100 万ユーロ) を大きく上回りました。

直接投資するポートフォリオの規模縮小と最適化の戦略により、当期も 2 億ユーロを上限として資産売却を進めました。そうした措置にもかかわらず、ポートフォリオの純資産価値は概算で 67 億ユーロ (うち含み益は 28 億ユーロ) に増加しました。含み益も 2001 年 12 月末時点の 26 億ユーロより拡大したことになります。

当期中に、欧州委の反トラスト審議会がロイヤル・キャニンのマーズ・グループへの売却を承認しました。一部資産の売却が買収の条件となっており、現在そうした措置が進行しています。



以上の決算内容に関して、BNP パリバ・グループのミッシェル・ペブロー会長兼 CEO は取締役会において、次のようにコメントしました。

「昨年後半と同様に厳しい経済・金融情勢が続く中、BNP パリバ・グループの当期業績は、当グループとしては特に好調であった 2001 年度第 1 四半期と同第 4 四半期のほぼ中間の水準になったと言えるでしょう。

当期も 10 億 1900 万ユーロのグループ帰属純利益を確保したことは、BNP パリバの堅固な収益力を示すものに他ならず、特に厳格な営業費用および減価償却費の管理・抑制が大きく寄与したと思われる。実際、リテール・バンキング事業の当期業績は四半期ベースでは過去最高を記録したほか、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキングおよび投資銀行の各事業も引き続き規模の拡大を果たしました。後者の業績はやや伸び悩んでいるものの、逆風の市場環境の下、欧州金融機関の中では最も良く持ち堪え、高い収益力を維持していることが注目されます。

1998 年から 2002 年のグループ統合計画が完了した今、BNP パリバは 2002 年から 2005 年に照準を合わせた新たな経営計画を 5 月 21 日に発表する予定です。その主たる目的とは、BNP パリバ・グループの成長モメンタムを一段と加速させ、収益性をさらに高めることにあります。」



連結損益計算書	7
当四半期のコア事業の業績	8
リテール・バンキング事業	9
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業	15
BNP パリバ・キャピタル	18
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	19
その他業務	22
貸借対照表および格付け	23
コア事業の業績推移	24



連結損益計算書

	1Q02	1Q01	1Q02/1Q01	4Q01	1Q02/4Q01
(単位：百万ユーロ)					
銀行業務収益⁽¹⁾	4,421	4,480	-1.3%	4,399	+0.5%
営業費用および減価償却費用	-2,754	-2,750	+0.1%	-2,812	-2.1%
営業総利益	1,667	1,730	-3.6%	1,587	+5.0%
引当金	-300	-224	+33.9%	-410	-26.8%
営業利益	1,367	1,506	-9.2%	1,177	+16.1%
関係会社損益*	26	145	-82.1%	-9	n.s.
キャピタル・ゲイン (プライベート・エクイティ)	125	62	+101.6%	252	-50.4%
キャピタル・ゲイン (エクイティ・ポートフォリオ)	75	265	-71.7%	47	+59.6%
営業権の償却	-84	-54	+55.6%	-44	+90.9%
特別損益	-1	-13	-92.3%	-101	-99.0%
営業外損益	141	405	-65.2%	145	-2.8%
税引き前利益	1,508	1,911	-21.1%	1,322	+14.1%
法人税	-404	-580	-30.3%	-331	+22.1%
少数株主持分	-85	-79	+7.6%	-125	-32.0%
グループ帰属純利益	1,019	1,252	-18.6%	866	+17.7%
コスト・インカム・レシオ	62.3%	61.4%	+0.9pt	63.9%	-1.6pt
税引き後 ROE	16.3%	22.3%	-6.0pt		
⁽¹⁾ - 手数料収入 ^(a)	1,632	1,709	-4.5%	1,539	+6.0%
- 純金利収入 ^(b)	1,336	1,214	+10.0%	1,014	+31.8%
- 金融取引にかかるゲイン ^(b)	1,453	1,557	-6.7%	1,846	-21.3%
^(a) 保険料収入およびその他事業の営業総利益、純利益は「手数料収入」の項目に含める。トレーディング収益はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業に計上する					
^(b) トレーディング・ポートフォリオのキャリーコストは「純金利収入」の項目に含める					
*2001 年度第 1 四半期の関係会社損益は、例外的に高水準となったフィナクサの寄与 (8500 万ユーロ) を含む					

- 銀行業務収益：過去最高を記録した 2001 年度第 1 四半期に次ぐ過去二番目の高水準
- 営業総利益：2001 年度第 1 四半期と 2001 年度第 4 四半期のほぼ中間の水準
- 営業外収益：前年同期を 2 億 6400 万ユーロ、前期を 400 万ユーロそれぞれ下回る水準
- 純利益 (グループ帰属)：前年同期比 2 億 3300 万ユーロ減、前期比では 1 億 5300 万ユーロ増



当四半期のコア事業の業績

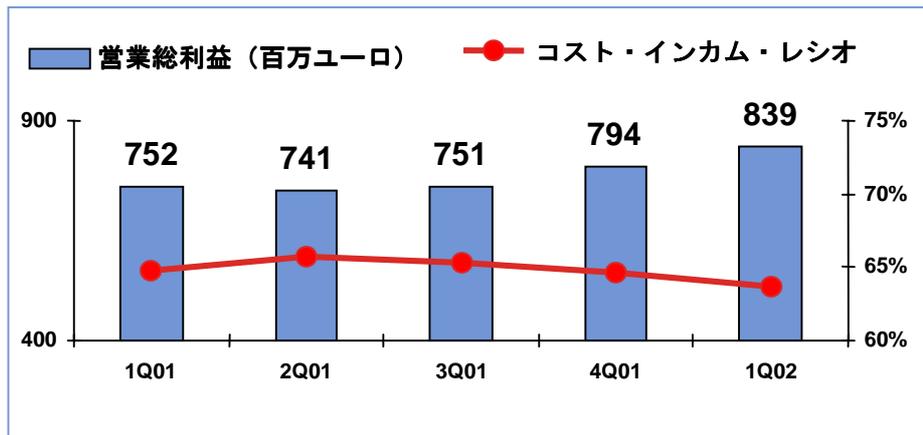
(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ
銀行業務収益		2,313	596	-14	1,534	-8	4,421
	対前年比	+8.2%	+3.1	n.s.	-9.5%	n.s.	-1.3%
	対前期比	+2.9%	+3.8%	n.s.	+1.6	n.s.	+0.5%
営業費用および減価償却費用		-1,474	-353	-12	-887	-28	-2,754
	対前年比	+6.3%	+4.4%	-29.4%	-6.3%	-54.8%	+0.1
	対前期比	+1.4	+2.9%	-45.5%	-3.3%	-63.2%	-2.1%
営業総利益		839	243	-26	647	-36	1,667
	対前年比	+11.6	+1.3	n.s.	-13.5%	-30.8%	-3.6%
	対前期比	+5.7%	+5.2%	n.s.	+9.1	-43.8%	+5.0%
引当金		-159	5	0	-147	1	-300
	対前年比	+24.2%	n.s.	n.s.	+54.7%	-92.9%	+33.9%
	対前期比	-23.2%	n.s.	n.s.	-30.0%	-93.3%	-26.8%
営業利益		680	248	-26	500	-35	1,367
	対前年比	+9.0%	+10.2	n.s.	-23.4%	-7.9%	-9.2%
	対前期比	+15.8	+14.3	n.s.	+30.5%	-28.6%	+16.1
関係会社損益		19	7	-1	-1	2	26
キャピタル・ゲイン		-7	0	125	-1	83	200
営業権の償却		-57	-5	-5	-3	-14	-84
特別損益		-2	-2	2	3	-2	-1
税引き前利益		633	248	95	498	34	1,508
	対前年比	+5.5%	+9.3%	+9.2%	-25.1%	-89.8%	-
	対前期比	+8.6%	+22.2%	-64.9%	+36.8%	n.s.	+14.1

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ
銀行業務収益		2,313	596	-14	1,534	-8	4,421
	1Q01	2,138	578	59	1,695	10	4,480
	4Q01	2,248	574	55	1,510	12	4,399
営業費用および減価償却費用		-1,474	-353	-12	-887	-28	-2,754
	1Q01	-1,386	-338	-17	-947	-62	-2,750
	4Q01	-1,454	-343	-22	-917	-76	-2,812
営業総利益		839	243	-26	647	-36	1,667
	1Q01	752	240	42	748	-52	1,730
	4Q01	794	231	33	593	-64	1,587
引当金		-159	5	0	-147	1	-300
	1Q01	-128	-15	0	-95	14	-224
	4Q01	-207	-14	6	-210	15	-410
営業利益		680	248	-26	500	-35	1,367
	1Q01	624	225	42	653	-38	1,506
	4Q01	587	217	39	383	-49	1,177
関係会社損益		19	7	-1	-1	2	26
	1Q01	19	8	-4	1	121	145
	4Q01	15	6	-1	-1	-28	-9
キャピタル・ゲイン		-7	0	125	-1	83	200
	1Q01	-1	5	62	7	254	327
	4Q01	27	6	252	0	14	299
営業権の償却		-57	-5	-5	-3	-14	-84
	1Q01	-31	-8	-6	-2	-7	-54
	4Q01	-25	-10	-7	-5	3	-44
特別損益		-2	-2	2	3	-2	-1
	1Q01	-11	-3	-7	6	2	-13
	4Q01	-21	-16	-12	-13	-39	-101
税引き前利益		633	248	95	498	34	1,508
	1Q01	600	227	87	665	332	1,91
	4Q01	583	203	271	364	-99	1,322
少数株主持分		-17	0	-1	1	-68	-85
法人税							-404
グループ帰属純利益							1,019
税引き後 ROE							16.3%



リテール・バンキング事業

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	2,313	2,138	+8.2%	2,248	+2.9%
営業費用および減価償却費用	-1,474	-1,386	+6.3%	-1,454	+1.4%
営業総利益	839	752	+11.6%	794	+5.7%
引当金	-159	-128	+24.2%	-207	-23.2%
営業利益	680	624	+9.0%	587	+15.8%
営業外損益	-47	-24	+95.8%	-4	n.s.
税引き前利益	633	600	+5.5%	583	+8.6%
コスト・インカム・レシオ	63.7%	64.8%	-1.1 pt	64.7%	-1.0 pt
割当株主資本 (10億ユーロ)	9.4	8.9			
税引き前 ROE	27%	27%			

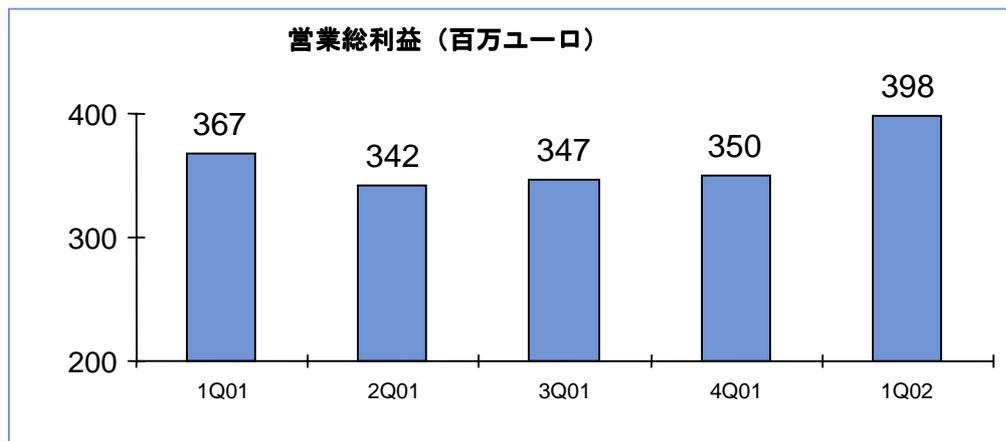




国内リテール・バンキング

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	1,208	1,158	+4.3%	1,145	+5.5%
・手数料、その他	540	542	-0.4%	466	+15.9%
・利ざや	668	616	+8.4%	679	-1.6%
営業費用および減価償却費用	-810	-791	+2.4%	-795	+1.9%
営業総利益	398	367	+8.4%	350	+13.7%
引当金	-46	-17	n.s.	-45	+2.2%
営業利益	352	350	+0.6%	305	+15.4%
営業外損益	0	-2	n.s.	-7	n.s.
税引き前利益	352	348	+1.1%	298	+18.1%
PBAM 帰属収益	-19	-28	-32.1%	-14	+35.7%
税引き前利益	333	320	+4.1%	284	+17.3%
コスト・インカム・レシオ	67.1%	68.3%	-1.2 pt	69.4%	-2.3 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	5.0	4.9			
税引き前 ROE	27%	26%			

- フランスのプライベート・バンキングを 100% 含む (銀行業務収益から税引き前利益項目まで)
- 顧客ポートフォリオは引き続き拡大
 - 個人向けの要求払い・当座預金口座数は 1 万 7650 口増加
 - プライベート・バンキングの顧客数は 2300 増加
- 手数料収入はバンキング・サービスの寄与により、前年同期比 0.4% 減に留まった
 - 貯蓄預金および株式市場関連：前年同期比 5.6% 減
 - 決済商品：同 9.4% 増
- 引当金：景気減速にもかかわらず、2001 年の四半期ベースのトレンドと同水準を維持





貸出総額、預金および預り資産

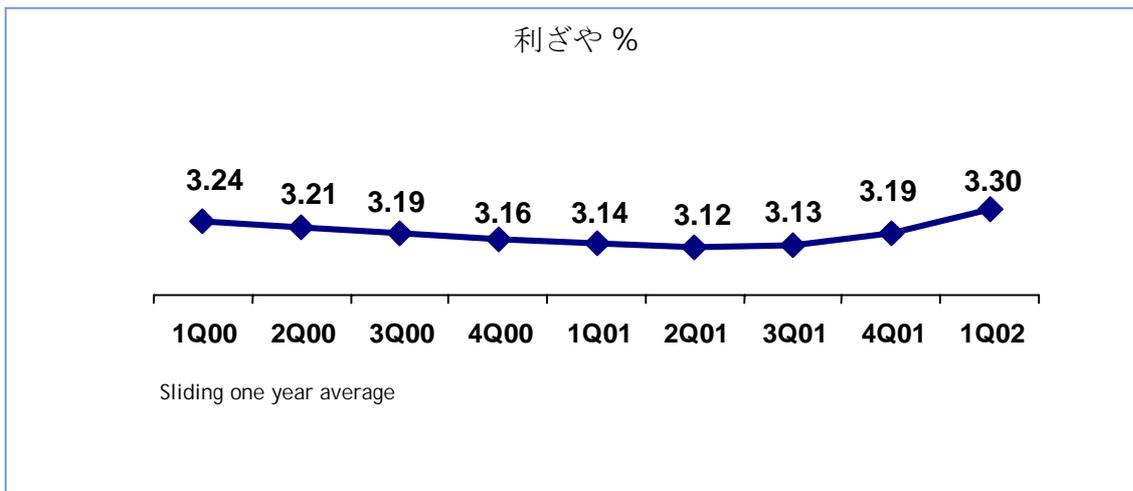
(単位：10 億ユーロ)	2002 年度 第 1 四半期	対前年 同期比
貸出総額 ⁽¹⁾		
貸出総額	71.7	- 2.0 %
法人向け	39.4	- 7.3 %
個人向け	28.7	+ 7.0 %
モーゲージ	22.7	+ 8.6 %
消費者	6.1	+ 1.3 %
預金および預り資産 ⁽¹⁾		
要求払い・当座預金	28.8	+ 13.0 %
貯蓄預金	28.0	+ 3.0 %
市場金利預金	11.1	+ 4.1 %
預り資産 ⁽²⁾		
生命保険	32.3	+ 8.4 %
投資信託 ⁽³⁾	56.5	+ 5.5 %

(1) 平均残高

(2) 2002 年 3 月 31 日現在 (2001 年 3 月 31 日時点との比較)

(3) ルクセンブルク投資信託は含まない (パーベスト)

- 法人向け貸出は昨年末から今年初めにかけて減少：多額の長期貸し付け数件の返済が 2001 年度中に完了



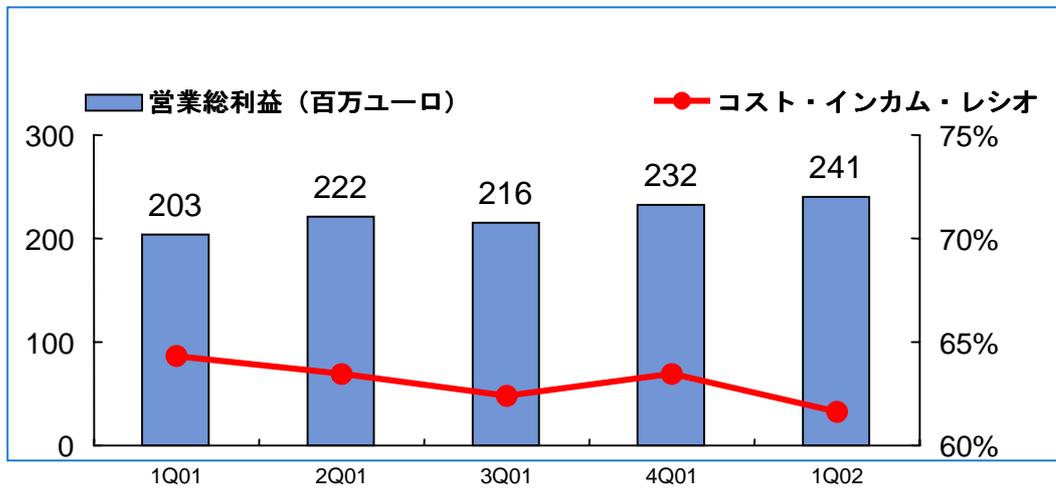


専門的な金融サービス

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	628	568	+10.6%	636	-1.3%
営業費用および減価償却費用	-387	-365	+6.0%	-404	-4.2%
営業総利益	241	203	+18.7%	232	+3.9%
引当金	-88	-68	+29.4%	-103	-14.6%
営業利益	153	135	+13.3%	129	+18.6%
営業外損益	-12	-6	+100.0%	12	n.s.
税引き前利益	141	129	+9.3%	141	+0.0%
コスト・インカム・レシオ	61.6%	64.3%	-2.7 pt	63.5%	-1.9 pt
割当株主資本 (10億ユーロ)	2.8	2.5			
税引き前 ROE	20%	20%			

為替変動等を調整した比較可能ベースの前年同期比変化率：

銀行業務収益 6.6%増、営業費用および減価償却費 1.9%増、営業総利益 15.2%増





貸出総額

(単位：10億ユーロ)	2002年3月	2001年3月	% Change
セテテム (短期+中期)	22.6	20.1	+12.8%
フランス	14.7	16.0	+8.4%
海外	6.6	5.3	+25.3%
BNPパリバ・リース・グループ (短期+中期)	18.1	16.3	+11.1%
フランス	14.0	15.2	+8.5%
欧州 (フランスを除く)	2.9	2.3	+27.2%
UCB	13.9	14.5	+4.1%
フランス	9.9	9.8	-1.7%
欧州 (フランスを除く)	4.7	3.9	+18.9%
長期リース¹	4.3	3.5	+24.4%
フランス	1.1	1.5	+44.8%
欧州 (フランスを除く)	2.8	2.4	+15.3%
合計 (二重計上を除く)	59.1	53.2	+11.0%
フランス	39.3	42.1	+7.1%
海外	17.0	13.9	+22.1%
アルバルーPHH			
車両台数	663,948	642,457	+3.3%
フランス	159,660	139,468	+14.5%
欧州	112,075	84,415	+32.8%
イギリス	392,213	418,831	-6.4%

¹ 残高

- セテテム：
 - ・フランス国内の業務は、なおも市場の低迷（ユーロ紙幣・硬貨への移行も大きな要因）による競争激化の影響を受けた
 - ・フランス国外では急成長を維持：
 - チェコ共和国およびハンガリー共和国における新規貸出は40%強の増加
- BNPパリバ・リース・グループ：
 - ・車両金融業務（旧クレディ・ユニバーセル）をセテテムに売却（2002年第4四半期に発効）
- アルバル PHH：
 - ・PHH UKの未保有株式20%を取得
- UCB：
 - ・主要3カ国（フランス、スペイン、イタリア）の業務は急拡大
 - ・BNPパリバのバンキングネットワークにおいて1800の新規口座を獲得
- コータル・コンソール：個人投資において欧州トップのブローカーを設立



海外リテール・バンキング

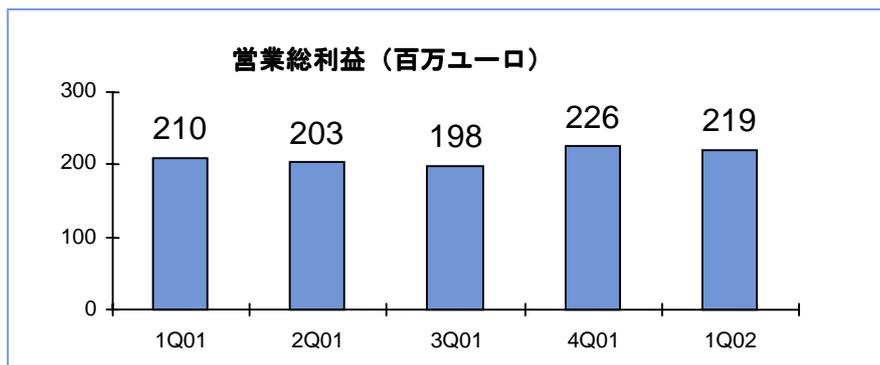
米ユナイテッド・カリフォルニア・バンクの買収は2002年3月15日

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	518	461	+12.4%	505	+2.6%
営業費用および減価償却費用	-299	-251	+19.1%	-279	+7.2%
営業総利益	219	210	+4.3%	226	-3.1%
引当金	-25	-43	-41.9%	-59	-57.6%
営業利益	194	167	+16.2%	167	+16.2%
営業外損益	-35	-16	+118.8%	-9	+288.9%
税引き前利益	159	151	+5.3%	158	+0.6%
コスト・インカム・レシオ	57.7%	54.4%	+3.3 pt	55.2%	+2.5 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	1.7	1.5			
税引き前 ROE	37%	41%			

2001 年度第 1 四半期の銀行業務収益には 4400 万ユーロという例外的に高水準となったキャピタル・ゲインを含むこのキャピタル・ゲインの影響を考慮し、かつ比較可能ベース、為替レート変動を調整した場合の前年同期比：銀行業務収益 12.0%増、営業費用および減価償却費 6.8%増、営業総利益 19.8%増

* 2002 年 1 月 1 日付けのバンクウエストの 55%買収にかかる営業権償却

➤ US ウェスト・コースト：



- 業務規模の変動

- ・ 3 月 15 日付けで米カリフォルニア・バンクの買収が完了
- ・ 4 月 1 日にバンク・オブ・ウェストと UCB を統合
- ・ バンクウエストの現状：
 - カリフォルニア州に第 4 位の総合サービス銀行
 - 総資産 333 億米ドル
 - 顧客数 150 万
 - 支店数 368、従業員数 8000 名

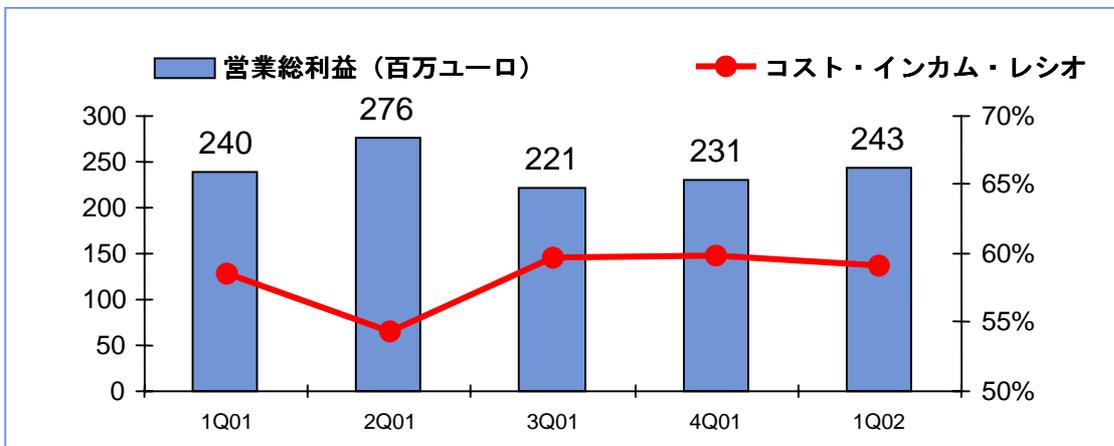
- 当期も業務は好調に推移

- 総資産に占める不良資産の比率は前年同期の 0.56%から当期は 0.66%に低下 (米ユナイテッド・カリフォルニア・バンクの買収前)

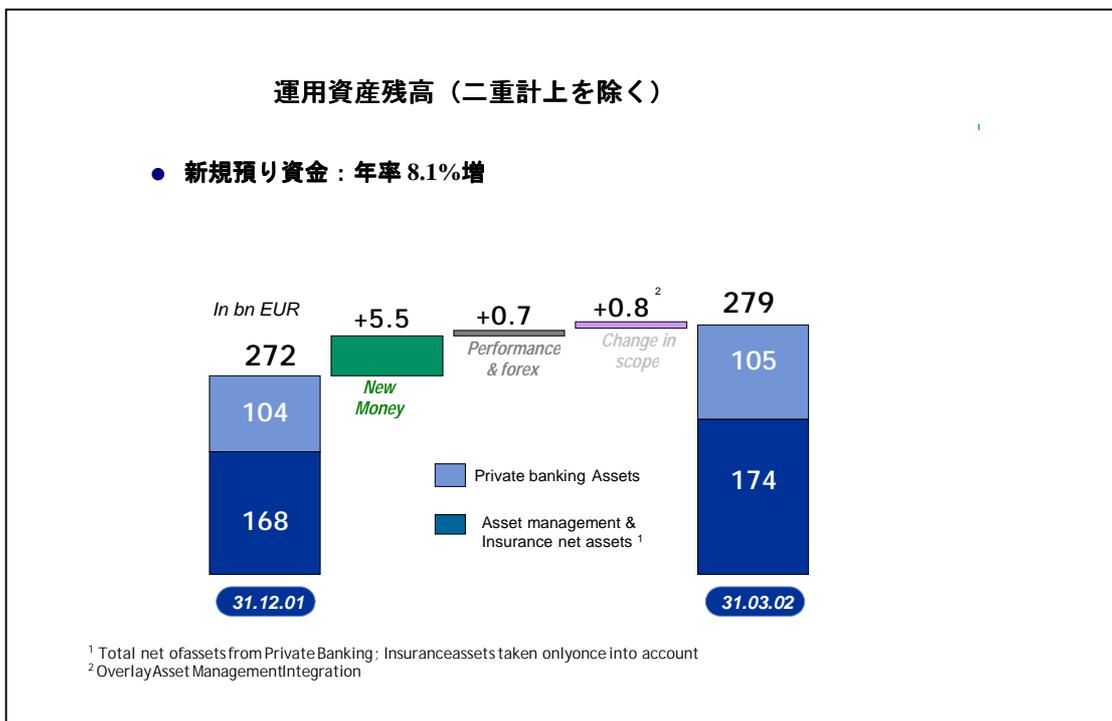


プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	596	578	+3.1%	574	+3.8%
営業費用および減価償却費用	-353	-338	+4.4%	-343	+2.9%
営業総利益	243	240	+1.3%	231	+5.2%
引当金	5	-15	n.s.	-14	n.s.
営業利益	248	225	+10.2%	217	+14.3%
営業外損益	0	2	n.s.	-14	n.s.
税引き前利益	248	227	+9.3%	203	+22.2%
コスト・インカム・レシオ	59.2%	58.5%	+0.7 pt	59.8%	-0.6 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.8	2.3			



➤ 運用資産残高の利益率：65.9bp (2001 年度は 64.4bp)





資産運用およびプライベート・バンキング

➤ 資産運用

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	271	280	-3.2%	278	-2.5%
営業費用および減価償却費用	-182	-176	+3.4%	-175	+4.0%
営業総利益	89	104	-14.4%	103	-13.6%
引当金	4	-17	n.s.	-13	n.s.
営業利益	93	87	+6.9%	90	+3.3%
営業外損益	-2	-10	-80.0%	-12	-83.3%
税引き前利益	91	77	+18.2%	78	+16.7%
コスト・インカム・レシオ	67.2%	62.9%	+4.3pt	62.9%	+4.3pt

- 機関投資家（中央銀行）との取引は順調
- BNPパリバEE（法人向け貯蓄プラン）は法人向け貯蓄プランの提供者の中でフランス第3位

➤ プライベート・バンキング：

- 投資家は引き続き模様眺めのスタンス
- フランスにおける新規流入資金は好調
- 海外：多額の資産がイタリアに還流



保険

⁽¹⁾2002年1月1日時点で割当株主資本の算出方法が変更：必要ソルベンシー・マージンの100%を名目株主資本として割当（2001年度は同75%）

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	184	165	+11.5%	162	+13.6%
営業費用および減価償却費用	-84	-78	+7.7%	-79	+6.3%
営業総利益	100	87	+14.9%	83	+20.5%
引当金	1	2	-50.0%	3	-66.7%
営業利益	101	89	+13.5%	86	+17.4%
営業外損益	5	13	-61.5%	5	+0.0%
税引き前利益	106	102	+3.9%	91	+16.5%
コスト・インカム・レシオ	45.7%	47.3%	-1.6 pt	48.8%	-3.1 pt
割当株主資本（10億ユーロ） ⁽¹⁾	1.6	1.1			
税引き前 ROE	27%	36%			

- 堅調な収益の伸び
- フランス国内および海外において賠償保険は引き続き好調

証券管理

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	141	133	+6.0%	134	+5.2%
営業費用および減価償却費	-87	-84	+3.6%	-89	-2.2%
営業総利益	54	49	+10.2%	45	+20.0%
引当金	0	0	n.s.	-4	n.s.
営業利益	54	49	+10.2%	41	+31.7%
営業外損益	-3	-1	n.s.	-7	-57.1%
税引き前利益	51	48	+6.3%	34	+50.0%
コスト・インカム・レシオ	61.7%	63.2%	-1.5pt	66.4%	-4.7pt

- 事業環境の悪化にもかかわらず、取引件数は高い伸びを維持
 - 受託資産総額：2兆450億ユーロ（2001年3月31日時点と比べて30.8%増）
 - 取引件数：600万件（同16.8%増）
- 積極的なマーケティングおよびセールス活動：
 - BNPパリバ・キャピタルはドイツではABNアムロ（ドイツ）に、スイスと英国ではUBSプライベート・バンキングに決済およびカストディ・サービスを提供する契約を獲得



BNPパリバ・キャピタル

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	4Q01
キャピタル・ゲイン	125	62	252
その他純利益	-18	42	41
営業費用および減価償却	-12	-17	-22
税引き前利益	95	87	271

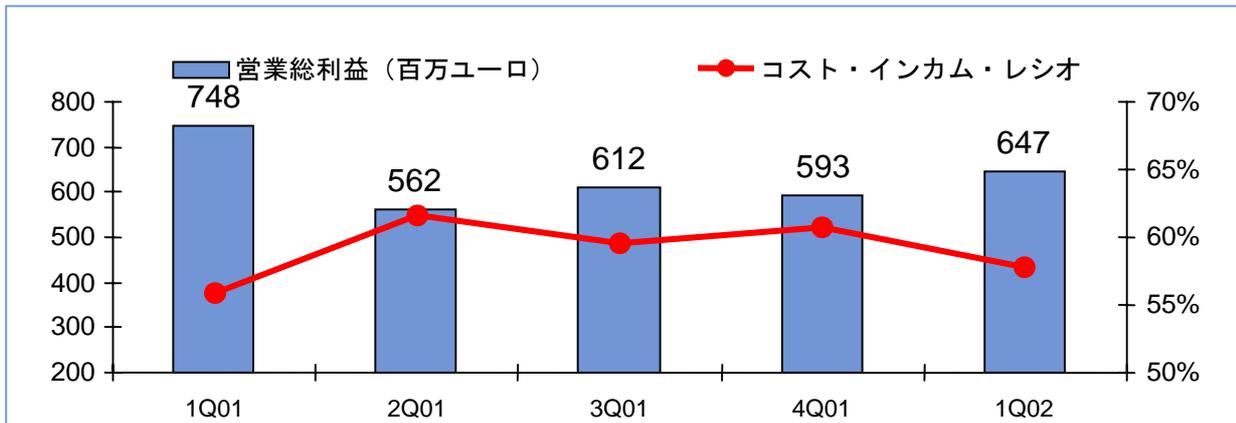
- 2002年3月31日現在：
 - . 純資産価値（推定）：67億ユーロ（2001年12月31日現在66億ユーロ）
 - . 含み資産：28億ユーロ（同26億ユーロ）
 - . 当期中の資産売却：2億ユーロ
- 欧州委員会の反トラスト審議会がロイヤル・キャニンのマーズ・グループへの売却を承認。一部資産の売却が買収の条件となっており、現在かかる措置が進行中。



コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	1,534	1,695	-9.5%	1,510	+1.6
トレーディング収益を含む	843	961	-12.3%	759	+11.1
営業費用および減価償却費用	-887	-947	-6.3%	-917	+3.3%
営業総利益	647	748	-13.5%	593	+9.1
引当金	-147	-95	+54.7%	-210	+30.0%
営業利益	500	653	-23.4%	383	+30.5
営業外損益	-2	12	n.s.	-19	+89.5%
税引き前利益	498	665	-25.1%	364	+36.8
コスト・インカム・レシオ	57.8%	55.9%	+1.9pt	60.7%	-2.9pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	7.9	7.6			
税引き前 ROE	25%	35%			

*顧客の活動および関連収入を含む



2002 年度第 1 四半期のランキング

	1Q02	2001	Change
FIXED-INCOME			
All Euromarket issues, bookrunners	7	9	↑
All bonds in euros, bookrunners	6	7	↑
All Corporate bonds in euros (bookrun.)	3	4	↑
All Invest.-grade bonds in euros (bookrun.)	4	6	↑
STRUCTURED FINANCE			
Lead arranger Project Finance	4	3	↓
Top arranger of Synd. Credits (volume)	10	9	↓
Top arranger of Synd. Credits EMEA (volume)	6	7	↓
Top arranger of Synd. Credits for M&A, EMEA	6	5	↓
CORPORATE FINANCE			
International EMEA Convertible issues	2	6	↑
International EMEA Equity issues	>20	13	↑
M&A France, completed deals (by amount)	3	1	↓
M&A Europe, completed deals (by amount)	11	14	↑

Source: IFR - Thomson Financial, Project Finance International

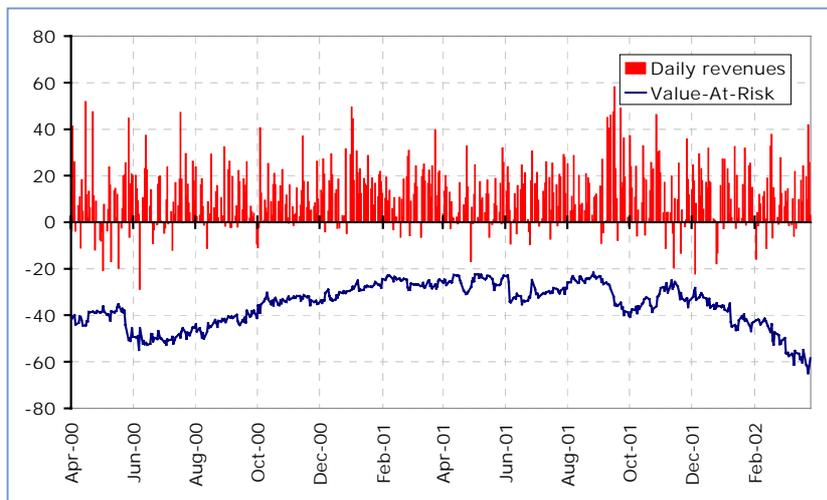


アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	973	1,132	-14.0%	907	+7.3%
営業費用および減価償却費用	-622	-692	-10.1%	-637	-2.4%
営業総利益	351	440	-20.2%	270	+30.0%
引当金	-10	0	n.s.	0	n.s.
営業利益	341	440	-22.5%	270	+26.3%
営業外損益	-2	10	n.s.	-14	-85.7%
税引き前利益	339	450	-24.7%	256	+32.4%
コスト・インカム・レシオ	63.9%	61.1%	+2.8 pt	70.2%	-6.3 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	3.4	2.6			
税引き前 ROE	40%	70%			

- 厳しい事業環境が続く中、収益はよく持ち堪えた
 - 極めて高水準を記録した前年同期と比較して 14.0%減、前期比では 7.3%増
- 営業費用の管理・抑制が寄与
- 債券：高水準の収益を維持
- 株式およびコーポレート・ファイナンス：
 - キャッシュおよびエクイティ・デリバティブ：前年同期よりも市場環境が悪化し、収益は減少
 - エクイティ・リンク・イシューは極めて優良のパフォーマンス：当期は欧州第 2 位（前年同期は同 6 位）

VaR (1 日の市場リスク)



VaR (99%の信頼区間)のリスクタイプ別内訳

(単位：百万ユーロ)	2001年3月30日	2001年6月29日	2001年9月28日	2001年12月31日	2002年3月29日
金利	23	28	31	35	58
株式	14	15	17	10	7
外国為替	4	1	9	8	3
コモディティ	3	1	1	1	1
ネットティング	-17	-17	-19	-17	-13
総 VaR	27	28	39	37	56



専門的な金融業務

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	347	336	+3.3%	380	-8.7%
営業費用および減価償却費用	-159	-143	+11.2%	-152	+4.6%
営業総利益	188	193	-2.6%	228	-17.5%
引当金	-55	-68	-19.1%	-151	-63.6%
営業利益	133	125	+6.4%	77	+72.7%
営業外損益	0	2	n.s.	1	n.s.
税引き前利益	133	127	+4.7%	78	+70.5%
コスト・インカム・レシオ	45.8%	42.6%	+3.2 pt	40.0%	+5.8 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.2	2.4			
税引き前 ROE	24%	21%			

- 前年同期と同等の水準
 - ストラクチャード・ファイナンス業務は好調
 - 国際的な取引による収益は増加
 - エネルギーおよびコモディティ業務は堅調
- 営業費用および減価償却費：カップスターの買収およびエネルギー・コモディティ・グループにおける新規雇用の影響

商業銀行業務

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	1Q02 / 1Q01	4Q01	1Q02 / 4Q01
銀行業務収益	214	227	-5.7%	223	-4.0%
営業費用および減価償却費用	-106	-112	-5.4%	-128	-17.2%
営業総利益	108	115	-6.1%	95	+13.7%
引当金	-82	-27	+203.7%	-59	+39.0%
営業利益	26	88	-70.5%	36	-27.8%
営業外損益	0	0	n.s.	-6	n.s.
税引き前利益	26	88	-70.5%	30	-13.3%
コスト・インカム・レシオ	49.5%	49.3%	+0.2 pt	57.4%	-7.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.2	2.6			
税引き前 ROE	5%	13%			

- 加重資産は加速度的に減少
- 国際的な銀行組織において雇用の削減
- 欧州における引当金の増加



その他業務

(単位：百万ユーロ)	1Q02	1Q01	4Q01
銀行業務収益	-8	10	12
営業費用および減価償却費用	-28	-62	-76
営業総利益	-36	-52	-64
引当金	1	14	15
営業利益	-35	-38	-49
営業外損益	69	370	-50
税引き前利益	34	332	-99

- 不動産業務は好調
- ポートフォリオにおける保有株式売却による収益：7500万ユーロ（前年同期は2億6500万ユーロ）
- 関連会社損益：フィナクサの寄与が1億ユーロ強減少（前年同期はアクサによる米アクサ・フィナンシャルの交換オファーによりとりわけ高水準であった）



貸借対照表項目および格付け

(2002年3月31日現在、推定)

(単位：10億ユーロ)	2002年3月31日	2001年12月31日
株主資本（グループ帰属）	24.3	23.6
株式ポートフォリオの未実現利益	4.7	4.4
BNPパリバキャピタルを含む	2.8	2.6
自己資本比率	10.4%	10.6%
自己資本比率（Tier1）	6.8%	7.3%
貸し倒れ	15.4	14.9
特別引当金	10.2	9.9
特別引当金／貸し倒れ ¹	66%	67%

(単位：百万ユーロ)	2002年3月29日	2001年12月31日
VaR（99%の信頼区間、期末）	56	37
平均 Var	48	33

2002年3月31日現在でBNPパリバは発行した不確定価額受領権の85%を買戻した

(1)カバレッジ比率は特別引当金のみを考慮したものであり、カントリーリスク引当金、潜在的な部門リスクに対する引当金および銀行業務リスクに対する一般引当金は考慮していない

格付け

ムーディーズ	Aa2	Aa3 から Aa2 に格上げ	(2002年2月19日)
フィッチ	AA	AA-から AA に格上げ	(2001年11月28日)
S&P	AA-	A+から AA-に格上げ	(2001年2月21日)



コア事業の業績推移

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02
リテール・バンキング事業					
銀行業務収益	2,138	2,162	2,166	2,248	2,313
営業費用および減価償却費用	-1,386	-1,421	-1,415	-1,454	-1,474
営業総利益	752	741	751	794	839
引当金	-128	-163	-182	-207	-159
営業利益	624	578	569	587	680
営業外損益	-24	-5	-6	-4	-47
税引き前利益	600	573	563	583	633
国内リテール・バンキング(国内プライベート・バンキングの3分の2を含む)					
銀行業務収益	1,109	1,086	1,131	1,107	1,167
営業費用および減価償却費用	-770	-770	-794	-771	-788
営業総利益	339	316	337	336	379
引当金	-17	-47	-80	-45	-46
営業利益	322	269	257	291	333
営業外損益	-2	-1	2	-7	0
税引き前利益	320	268	259	284	333
海外リテール・バンキング					
銀行業務収益	461	468	460	505	518
営業費用および減価償却費用	-251	-265	-262	-279	-299
営業総利益	210	203	198	226	219
引当金	-43	-41	-28	-59	-25
営業利益	167	162	170	167	194
営業外損益	-16	-6	-2	-9	-35
税引き前利益	151	156	168	158	159
専門的な金融サービス					
銀行業務収益	568	608	575	636	628
営業費用および減価償却費用	-365	-386	-359	-404	-387
営業総利益	203	222	216	232	241
引当金	-68	-75	-74	-103	-88
営業利益	135	147	142	129	153
営業外損益	-6	2	-6	12	-12
税引き前利益	129	149	136	141	141



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02
プライベート・バンキング、資産運用事業、保険および証券管理業務					
銀行業務収益	578	604	548	574	596
営業費用および減価償却費用	-338	-328	-327	-343	-353
営業総利益	240	276	221	231	243
引当金	-15	-37	-17	-14	5
営業利益	225	239	204	217	248
営業外損益	2	14	-8	-14	0
税引き前利益	227	253	196	203	248
プライベート・バンキング、資産運用					
銀行業務収益	280	286	248	278	271
営業費用および減価償却費用	-176	-170	-171	-175	-182
営業総利益	104	116	77	103	89
引当金	-17	-31	-16	-13	4
営業利益	87	85	61	90	93
営業外損益	-10	12	-7	-12	-2
税引き前利益	77	97	54	78	91
保険					
銀行業務収益	165	180	154	162	184
営業費用および減価償却費用	-78	-79	-79	-79	-84
営業総利益	87	101	75	83	100
引当金	2	-5	-2	3	1
営業利益	89	96	73	86	101
営業外損益	13	5	7	5	5
税引き前利益	102	101	80	91	106
証券管理					
銀行業務収益	133	138	146	134	141
営業費用および減価償却費用	-84	-79	-77	-89	-87
営業総利益	49	59	69	45	54
引当金	0	-1	1	-4	0
営業利益	49	58	70	41	54
営業外損益	-1	-3	-8	-7	-3
税引き前利益	48	55	62	34	51



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業					
銀行業務収益	1,695	1,463	1,510	1,510	1,534
トレーディング収益を含む ¹	961	667	847	759	843
営業費用および減価償却費用	-947	-901	-898	-917	-887
営業総利益	748	562	612	593	647
引当金	-95	-109	-168	-210	-147
営業利益	653	453	444	383	500
営業外損益	12	0	-64	-19	-2
税引き前利益	665	453	380	364	498
アドバイザーおよびキャピタル・マーケット²					
銀行業務収益	1,132	867	965	907	973
営業費用および減価償却費用	-692	-639	-630	-637	-622
営業総利益	440	228	335	270	351
引当金	0	3	-1	0	-10
営業利益	440	231	334	270	341
営業外損益	10	-11	-65	-14	-2
税引き前利益	450	220	269	256	339
専門的な金融業務²					
銀行業務収益	336	368	324	380	347
営業費用および減価償却費用	-143	-147	-159	-152	-159
営業総利益	193	221	165	228	188
引当金	-68	-58	-72	-151	-55
営業利益	125	163	93	77	133
営業外損益	2	4	1	1	0
税引き前利益	127	167	94	78	133
商業銀行業務²					
銀行業務収益	227	228	221	223	214
営業費用および減価償却費用	-112	-115	-109	-128	-106
営業総利益	115	113	112	95	108
引当金	-27	-54	-95	-59	-82
営業利益	88	59	17	36	26
営業外損益	0	7	0	-6	0
税引き前利益	88	66	17	30	26

¹ 顧客の活動および関連収入を含む

² 従来「その他のコーポレート・バンキングおよび投資銀行業務」に含まれていた関連引当金以外の項目を「アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務」に振り替えた。関連引当金に関しては「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」に2分の1ずつ振り替え後の数字。



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02
BNP パリバ・キャピタル					
銀行業務収益	59	93	41	55	-14
営業費用および減価償却費用	-17	-19	-10	-22	-12
営業総利益	42	74	31	33	-26
引当金	0	0	-1	6	0
営業利益	42	74	30	39	-26
営業外損益	45	268	-13	232	121
税引き前利益	87	342	17	271	95
その他					
銀行業務収益	10	49	-65	12	-8
営業費用および減価償却費用	-62	-19	-33	-76	-28
営業総利益	-52	30	-98	-64	-36
引当金	14	1	-2	15	1
営業利益	-38	31	-100	-49	-35
営業外損益	370	120	171	-50	69
税引き前利益	332	151	71	-99	34
グループ					
銀行業務収益	4,480	4,371	4,200	4,399	4,421
営業費用および減価償却費用	-2,750	-2,688	-2,683	-2,812	-2,754
営業総利益	1,730	1,683	1,517	1,587	1,667
引当金	-224	-308	-370	-410	-300
営業利益	1,506	1,375	1,147	1,177	1,367
営業外損益	405	397	80	145	141
税引き前利益	1,911	1,772	1,227	1,322	1,508